障害者雇用率の算定誤りについて

1 概要

令和7年6月1日時点の障害者雇用率の算定作業において、令和3年から令和6年の障害者雇用率の算定に誤りがあることが判明したため、障害者雇用率を修正する。

2 障害者雇用率の修正

障害者雇用率	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
公表値（誤）	1.77%	1.83%	2.06%	2.32%
修正値（正）	1.76%	1.82%	2.00%	2.29%

3 内容

(1) 算定対象でない者を計上したもの

知事部局への出向者

既退職者

(2) 算定対象者であるが勤務時間を誤って計上したもの

再任用職員（短時間勤務者をフルタイム勤務者として計上）

会計年度任用職員（週15～20時間を週30時間以上の区分で計上）

4 原因

(1) 障害者台帳の更新作業において、人事異動及び勤務時間の情報を正しく反映していなかった。

(2) 複数名によるチェックが実施されていない等、組織としての確認体制が機能していなかった。

5 再発防止策

(1) 担当課は、人事異動及び勤務時間の情報が障害者台帳に正しく反映されているか入念に確認を行うとともに、障害者台帳の全データを複数の人事情報と突合する。

(2) 事務局で担当する複数の課や職員が所属する学校等において障害者台帳の確認を行い、複数名によるチェックを徹底することにより、組織の確認体制を強化する。